



2019年7月10日

ファームアイ社との全国規模での農業ドローンソリューションの取組みについて

株式会社 A.L.I. Technologies
(株式会社エーエルアイテクノロジーズ)

株式会社 A.L.I. Technologies (本社: 東京都港区、代表取締役社長: 片野大輔、以下「A.L.I.」) は、ヤンマー株式会社とコニカミノルタ株式会社が出資するファームアイ株式会社 (本社: 大阪府北区、代表取締役社長: 吉田博) と全国規模での農業センシング(※)に係るドローンソリューションに連携して取り組んでいくことを決定しましたのでお知らせいたします。

● 農業向けドローン市場は、2024年までに760億円まで拡大する成長市場

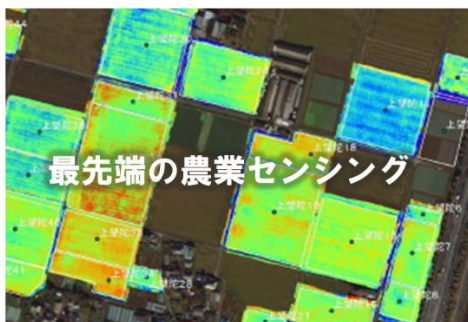
農業向けのドローンサービス市場は、2018年の175億円から2024年まで年率+28%で伸び、760億円まで拡大することが見込まれているなど、農業領域でのドローンの活用は社会実装が最も進んでいる領域となります。(出典: インプレス総合研究所「ドローン調査報告書2019」)

● ファームアイ社の農業センシングソリューションにA.L.I.の操縦士ネットワークを活用

ファームアイ社は、ヤンマー株式会社とコニカミノルタ株式会社の出資により、農業リモートセンシング・サービスを推進する事業会社として設立され、これまで数多くの農業向けのセンシング及び画像解析サービスを提供しています。

他方で、A.L.I.は、全国2,000人近くのドローン操縦士ネットワークと各種用途向けのオリジナルドローン機体を有しており、現場でのオペレーションのノウハウも有しております。

今後、A.L.I.はファームアイ社と連携することで、ドローンを活用した農業センシング・サービスを一举に全国展開し、効率的な農業ソリューションの普及に努めてまいります。



<A.L.I.の概要>

A.L.I.は、AI 搭載型ドローンをはじめ各種ソリューションビジネスを展開するドローン・AI 事業、独自の自律分散処理システムにより、世界中のコンピューティングパワーをシェアリングする演算力シェアリング事業、世界初の実用型ホバーバイクの販売を 2020 年に目指すエアーモビリティ事業を展開しております。

A.L.I.は、今後も、既存の発想に捉われず、ドローン、AI、ブロックチェーン等のテクノロジーを活用したプロダクトを開発し、イノベーションを起こし続けてまいります。

公式サイト : <https://ali.jp/>

お問い合わせ先: info@ali.jp (広報ユニット)

(※)センシングとは、センサー(感知器)などを使用してさまざまな情報を計測・数値化する技術の総称をいいます。